

吸入服薬情報提供書(アズマネックス)

ツイストヘラー用

おくすりの名前

吸入回数

(手技確認における8つのポイント*)

※(一社)吸入療法アカデミー方式

- ①デバイス保持(垂直) ②カウンター指差し確認 ③通気口の位置確認 ④ボタン・レバー・カバー操作は最後まで
しっかりと行い指を離す ⑤口角を閉じる ⑥吸い方(強く深く:掃除機のように) ⑦息止め(指折り5つ) ⑧うがいは必
ず行う(ガラガラ、ブクブク各3回)



次回からは新しい吸入器を使用して下さい
カウンターが0になるとロックがかかりキャップが外れなくなり使用できなくなります

- ・吸入器を振ると「カサカサ」音がするのは乾燥材の音です

《吸入映像》^{※1}



(約1分10秒)

(毎日の操作)



(約1分10秒)

*あなたのウイークポイントにチェックmarkしていますので参考にしてください。

セット後は、吸入器を傾けると薬剤がこぼれることがあるので振ったり、逆さにしない

ポイント

- ① 薬剤の準備
- 薬剤セット時の操作は吸入器を垂直に持ち行う
 - カウンターで残量確認する
 - キャップを小さく左にカチッと音がするまで回し、上に引っ張るようにしてキャップを外す



- ・垂直に持ち、しっかり操作しないと正確な1回分量がセットされない

・息吐きと吸入をそれぞれしっかりしていただくために、息吐き後一旦息を止め吸入する

呼気量=吸気量

- ② 息吐き
- 無理のない程度に息を吐き一旦止める (吸入口には息を吹きかけない)



- ・息吐きをしないとしっかり吸えない

- ③ 吸入
- 吸入口をくわえ、口角を閉じ、強く深く、息を最後まで吸い込む (通気口をふさがない)



- ・深くとは「長く吸う」と解釈する
- ・トレーナー(笛)使用時は、安定した音が長く続くように指導する

- ④ 息止め
- 吸入器から口を離し、口を閉じ、指折り5つ息を止める (無理のない程度で良い)



- ・肺により多くの薬を定着させるため

・吸入口に息を吹きかけないようにする意味も込めて鼻から抜くことが良い

・ステロイドに限っては鼻腔内における抗炎症作用が期待できるとの報告がある

吸入後に鼻から息を吐きだすことで気管支などに定着できなかった薬が鼻の中に定着する
その為、吸入後に鼻から息を吐きだすことでアレルギー性鼻炎や好酸球性副鼻腔炎に効果が期待できる

- ⑤ 息吐き
- 鼻からゆっくりと息を吐く



- ・口から吐くと速くなることがある

- 繰返し
- *吸入器内の薬を完全に吸いきる場合は②～⑤を繰り返す
 - *複数回吸入する場合は①～⑤を繰り返す

- ⑥ 後片付け
- キャップポインターと矢印を重ねるようにキャップをはめ、カチッと音がするまで右に回してしっかり閉じる
 - キャップポインターと残量計(カウンター)の位置が合っていることを確認する



- ・キャップを開じる前に吸入口を拭く
- ・カチッと音がするまでキャップを閉めないと、次回の吸入準備ができない

- ⑦ うがい
- 吸入後はガラガラうがい、ブクブクうがいを各3回ずつ行う



- ・口腔内及び咽頭についた薬を洗い流す

吸入ステロイドは口腔内カンジダや嘔吐などの副作用を防止するため、吸入後すぐにうがいをする
それ以外の吸入薬も統一化を図るために、うがいを行うようにする

画)より著者の許可を得て使用

保険調剤薬局名(薬剤師名) : _____

印

年 月 日